

主な病気と登園停止期間

病名	潜伏期間	感染しやすい期間	主な症状	登園停止期間
インフルエンザ	1～4日	症状がある期間	発熱、全身倦怠、筋肉痛、咳	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
百日咳	5～12日	感染後約3週間後	発作性咳の長期反復	特有の咳が消失するまで又5日間の抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
はしか（麻疹）	8～12日	発症1日前～発疹出現後の4日後	発熱、咳、発疹	解熱後3日を経過するまで（症状によっては長期に及ぶこと有）
おたふくかぜ （流行性耳下腺炎）	12～25日	明らかな症状を示す7日前からその後9日	発熱、耳下腺膨張圧痛	耳下腺の腫れが発現した後5日を経過し全身状態が良好になるまで
三日はしか （風疹）	16～18日	発疹出現の前～後7日間	発疹、発熱	発疹が消失するまで
水ぼうそう （水痘）	10～21日	水痘発現前2日から痂皮形成まで	発熱、赤い粟粒発疹	全ての発疹が痂皮（かさぶた）になるまで
プール熱 （咽頭結膜熱）	2～14日	発熱等症状が出現した数日間	発熱、目の充血	主な症状が消え、2日経過してから
流行性角結膜炎	2～14日	発病後2週間	発熱、結膜炎、目やに	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
ヘルパンギーナ	2～7日	急性期の数日間（便の中に1か月菌を排出）	高熱、咽頭痛	解熱し、食事が十分とれて元気になった時
手足口病	2～7日	水泡消滅まで	発熱、水泡	症状がなくなり普段の食事ができること
りんご病 （伝染性紅斑）	17～18日	発疹出現前～1週間	顔面全身紅斑、発熱	全身状態が良いこと
溶連菌感染症	2～4日	潜伏期後半～発症後7日間	発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、全身発疹	抗菌薬内服後24～48時間経過していること

病名	潜伏期間	感染しやすい期間	主な症状	登園停止期間
感染性胃腸炎 (ロタ、ノロ、ア デノウイルス)	1～3日	症状のある間 と症状消失後 1週間～2か月	発熱、腹痛、 下痢、嘔吐	嘔吐、下痢等の症状が治 まり普段の食事ができる こと、また便の回数が普 段通りであること
マイコプラズマ 肺炎 (うつる肺炎)	1～4週 間	抗菌薬治療を 開始する前と 開始後数日間	咳、発熱 呼吸困難	発熱や激しい咳が治まっ ていること
RSウイルス 感染症	2～8日 間	呼吸器症状の ある間(乳児は 3～4週間)	発熱、咳 呼吸困難	重篤な呼吸器症状が消失 し全身状態が良いこと
突発性発疹	10日	発熱中は感染 力あり	高熱、3日 後に全身 に発疹	解熱後1日以上経過し 機嫌が良く全身状態が良 いこと
とびひ (伝染性膿痂疹)	2～10日		まめつぶ大 の水疱拡大 症状	他人への感染のおそれが ないと医師が認めたとき
水いぼ (伝染性軟属種)	14～50 日		球状の いぼ	他人への感染のおそれが ないと医師が認めたとき

登 園 届

あゆみ保育園園長様

年 月 日

組 児童名

月 日 病名「 見本 」と診断され

月 日 医療機関「 見本 」において

病状が回復し集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者名 _____ 印又はサイン _____